

2021年6月10日

学生の皆さんへ

副学長 米山裕

新型コロナウイルス感染症に関わるBCPの変更とAPUの対応について（6月10日以降）

BCP活動レベル3→2へ引き下げます

学校法人立命館では、学校医などの専門家の監修などを踏まえて、新型コロナウイルス感染症の感染状況等に応じて、大学に関する事業の事業継続計画（Business Continuity Plan：BCP）の基準を定めています。

APUではBCP活動レベルの判断基準を、①政府が定める感染状況・病床状況などの6つの指標、②政府や自治体から大学への活動自粛要請、③APUにおける感染状況、の3つを総合的に判断しています。

6月4日（金）夜に発表された①の指標において、BCP活動レベル2に定める「6指標のうち概ね半分以上がステージⅢの目安を下回っている状況」となっており、②の大学への自粛要請はなく、③についてもAPUの学生・教職員において感染が広がっている状況にありません。

以上を勘案し、BCP活動レベルを2に引き下げます。

スイッチ型授業を再開します

5月20日（木）より全面オンライン授業へ移行していたスイッチ型言語授業についてはスイッチ型の授業を6月21日（月）以降再開します。各クラスの対面・オンラインの授業スケジュールについては6月21日（月）までの授業で各担当教員に確認してください。また、これまで利用を制限していたパンゲアを含め、ライブラリーの利用制限は6月10日（木）より制限を緩和します。詳細はAPUライブラリーHP（<https://www.apu.ac.jp/media/>）にて確認してください。

授業についてご不安な点、ご不明な点につきましては、アカデミック・オフィスまでお問い合わせください。

感染防止策を講じた上での課外活動を許可します（6月21日～）

6月21日（月）以降に対面での活動再開を希望する団体については、事前にスチューデント・オフィスへ活動申請と所定の健康調査表を提出し、許可を得てください。

※県外移動をした学生は別府に戻ってから2週間経過するまで課外活動への参加はできません。

※合宿など「3密」が避けられない活動は当面控えてください。リーグ戦等への参加のための遠征を予定している場合については、事前にオフィスに相談して下さい。

学生の皆さんへのお願い

引き続き、感染防止の取り組みの継続をお願いいたします。

クォーターブレイク期間中を含め、6月21日（月）までに県を越えて移動した場合、必ず2週間の観察期間（オンラインで授業を受講）を経た上で対面での授業を受講してください。なお、スイッチ型科目を履修している場合は個別担当教員に相談してください。